

各会計の決算額 (単位：千円)

	歳入総額 A	歳出総額 B	差引 C=A-B	繰越すべき財源 D	実質収支 C-D
<b>一般会計</b> (市の基本的な行政サービスの経費を収支する会計)	15,407,958	14,375,291	1,032,667	72,259	960,408
<b>特別会計</b> (保険料などの特定収入で特定の支出に充てる会計。収入の使い道が決まっているため一般会計とは分けています。)					
国民健康保険特別会計	3,475,363	3,472,902	2,461	0	2,461
後期高齢者医療特別会計	291,771	291,636	135	0	135
産業団地整備事業特別会計 ※	220,046	220,046	0	0	0
農業者労働災害共済特別会計	1,924	1,911	13	0	13
<b>企業会計</b> (一般の会社と同じように、独立した収入でその経費をまかなう「独立採算」を原則とする会計)					
水道事業会計	収益的収支	842,375	788,591	53,784	0
	資本的収支	53,956	250,288	△ 196,332	30,278
工業用水道事業会計	収益的収支	11,092	7,560	3,532	0
	資本的収支	0	0	0	0
公共下水道事業会計	収益的収支	1,187,531	1,160,062	27,469	0
	資本的収支	804,165	1,208,084	△ 403,919	133,095
農業集落排水事業会計	収益的収支	75,294	73,343	1,951	0
	資本的収支	15,000	29,968	△ 14,968	0

※ 産業団地整備事業特別会計は、平成 27 年度末で廃止しています。

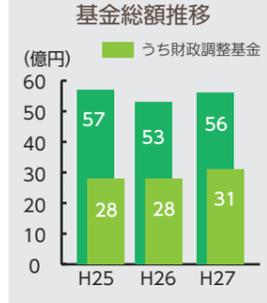
# 平成 27 年度 決算

問合せ  
財政課  
73-8008

一般会計では、中学校の空調設備および太陽光発電設備整備事業やプレミアム付商品券発行事業などを実施しましたが、歳入歳出とも前年度をわずかに下回る決算額となりました。

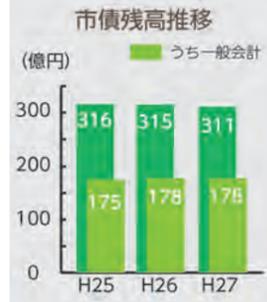
## 市の貯金 — 基金残高

平成 27 年度末現在、15 種類ある基金(貯金)の総額は、約 56 億円となっております。そのうち 56・2% を占めるのが市の財政をやりくりするための貯金である「財政調整基金」です。



## 市の借金 — 市債残高

市の借金である市債の現在高は約 311 億円です。水道や下水道などの会計で約 4 億円減少しました。公共施設の建設や改修の際に長期的な借金をする理由は、建設時の納税者だけではなく、施設を利用する次の世代にも負担を求めることで世代間の公平性を保つためです。



### 一般会計歳入決算額

154 億 795 万 8 千円  
(対前年度比 1.6%減)

### 一般会計歳出決算額

143 億 7529 万 1 千円  
(対前年度比 2.5%減)



主な事業  
の  
決算額  
一般会計



( ) は過年度分も含めた総事業費

